

# 『溝切機』は春使え！エッ？

令和6年秋の長雨で一部収穫していない。ぬかるんで秋耕出来なかった。  
早生を中心に「ヒコバエ（再生稲）」が長く沢山出た！

未分解の有機物が平常年より多く、酸素の少ない(強還元)の田んぼ  
に、無理に鋤き込むと根を痛める「ワキ（硫化水素）・有機酸」が発生  
し、良い茎が取れなくなる！

有機物を迅速に分解するには？

田面水を排除し、乾かして  
酸素を供給(還元を弱める)

腐熟促進材を散布する

## 『溝切機』で表面水を排除する



外周グルリと、株が無いのでカーブ走行で十分、水尻排水桝にあわせ中央にも、1本溝切すると効果UP！



水尻に繋ぐ

アグリ革命(粒状タイプ)の場合

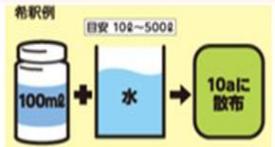
10aに2kg / 1袋ぶんの酵素量が行き届けばOK。  
「粒」がワラに付着するよう雨降り後や朝露があるときがBEST！  
動力散布機でラクラク散布。



10aに対して本製品を1袋(2kg)散布します。

アグリ革命アクア(液状タイプ)の場合

10aに100 ml / 1本ぶんの酵素量が行き届けばOK。  
100倍～5000倍まで希釈可能！  
散布方式で希釈倍率選択可能です。  
動力噴霧機はもちろん、ブームスプレーヤーやドローン散布も可能です。



10aにアグリ革命アクア1本(100ml)を100～5000倍の水で希釈し、散布してください。



青点線で囲んだ部分が青灰色なのがわかりますか？ 今冬は降雪も多く雪消えしても表面水分が多く少し掘ると還元土壌(青灰色)になっています。腐熟が進まない！

「新貝地区ほ場整備跡はこしいぶきの作付けが多くヒコバエが多発しました。暗渠が効いてないので表面水が抜けてません。このほ場は1haを自走型草刈機で3日かけてヒコバエを刈倒してロータリーで秋耕して頂きました。

R7は、早めの  
作業でスタート  
ダッシュ！